



船越にあるNPO法人事務所



豊間根信議員

## NPO問題

### 復興支援室長が早期交代した理由は

### 体調不良による

**質問** NPO法人「大雪りばあねつと」への委託事業が7億9000万円に上ることから、管理・指導のために復興支援事業室としてNPO法人事務所に新たに人員を配置したが、早期に室長が交代した理由について問う。

**佐藤町長** 室長が交代した理由は、体調不良によるものである。

**質問** 昨年度より定例会・決算特別委員会等で、ずっとNPO法人への緊急雇用事業委託について問い、そのたびに答弁者が変わって、事務の不備は軽微な事項だ、大きなことではないとのことであった。このような金額を受託できる団体と判断した経緯と根拠について問う。

**豊間根総務課長** NPO法人は震災当初、ボランティア活動をしたいと岩手県社会福祉協議会を訪ね、山田町を紹介されて来町した。

当時、中央公民館での物資整理に困っていたので、緊急雇用事業で7名の雇用、1500万円で委託したが、以来今日まで、これだけの事業を受託できる団体であるとの精査はしていないようである。

**質問** NPO法人へ町を紹介したのは、県社協ではなく岩手県であると聞いていた。

平成24年度事業についての内容・人数など誰がどのように決めたのか。団体より提案を受け丸のみして事業が決定したのか。事業委託決定までの経緯を問う。

**豊間根総務課長** NPO法人は宮古地域復興センターへ事業計画などを持ち込んで相談をかけ、おおむね了解を得たということで、平成24年度もこのような計画で事業を行いたいと町と交渉したようである。町はNPO法人が提示した事業費では多すぎるということ

で、予算を削って現在の事業規模にしたと聞いている。

**質問** そうするとこの事業は町ではなく復興センターと話をして計画された事業であり、町として精査はしていなかったということなのか。

**豊間根総務課長** 委託決定までの経緯に関して、あらためて調査し後日報告す

る。

**質問** 町で精査したか、しないかは重要な問題である。2名も職員を派遣するという判断をした理由は。

**佐藤町長** 平成24年8月に甲斐谷前総務課長から、NPO法人にいろいろな書類の提出を求めても協力していただけないと言われ、強制的に提出を求めるために派遣した。

### そのほかの質問

- ◆ 復旧・復興事業について
- ◆ 産業振興と商店街形成について
- ◆ 再生可能エネルギー開発への取り組みについて
- ◆ 副町長・教育長の空席について
- ◆ いじめ問題について
- ◆ 行政サービスについて